

2022年10月28日
日本郵便株式会社

「空き家のみまもりサービス」の試行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀／以下「日本郵便」）は、郵便局ネットワークを活用した取り組みとして、「空き家のみまもりサービス」を試行します。これに伴い、本試行にご協力いただける方を弊社 Web サイトで募集します。

1 目的

日本全国の空き家数は年々増加しており、空き家が及ぼす防災、衛生、景観などの地域住民の生活環境への悪影響が全国的にも顕在化しています。また、空き家の所有者の中には、遠方で暮らしているために、恒常的・定期的なメンテナンスが困難な方々もいらっしゃいます。

本試行では、空き家近隣の郵便局社員が定期的に現況をチェックすることで、空き家の所有者に「安心」を提供し、空き家問題による地域社会の課題解決に貢献することを目的としています。

なお、本試行の結果を踏まえて、実運用に向けた検討をさらに進めていきます。

2 サービス内容

郵便局社員が空き家物件を訪問し、外観の状況や戸締りなど、日本郵便が定めた7か所の項目を確認し、確認結果を写真付きの報告書で報告します。また、オプションサービスとして、物件の鍵をお預かりし、物件内の通風・通水や郵便受箱の片付け、災害後見回りサービスも提供します。

項目	サービス内容 ^{※1}		料金（税込）
基本サービス	郵便局社員が、空き家物件へ訪問 ^{※2} し、空き家物件の外観の状況や戸締まりなどを確認します。確認結果は、写真付きの報告書で報告（メール）します。（確認する7項目） ・住宅外観の状況 ・庭木・雑草の状況 ・郵便受箱の投函物の有無 ・玄関の施錠 ・隣家への越境物の有無 ・玄関周辺の状況 ・不法投棄の有無		980円／回
オプションサービス	訪問時 ^{※3} 実施	通風・通水サービス 玄関、主要な窓を開けての換気・水道の通水および「郵便受箱投函物片付けサービス」を実施します。（「郵便受箱投函物片付けサービス」を「郵便受箱投函物送付サービス」に変更可能 ^{※5} ）	500円／回
		郵便受箱投函物片付けサービス 郵便受箱投函物を訪問先家屋の中（玄関など）に移動します。	300円／回
	郵便受箱投函物送付サービス 郵便受箱投函物をご利用者の住所宛に送付します。	800円／回	
	要請時 ^{※4} 実施	災害後見回りサービス ご利用者からの要請の都度、速やかに「住宅の外観」「庭木・雑草の状況」「隣家への越境物の有無」を確認し、確認結果を写真付きの報告書で報告（メール）します。	3,000円／回

※1 詳細については、弊社 Web サイト内の「空き家のみまもりサービス」のページをご覧ください。

<https://www.post.japanpost.jp/life/akiya/index.html>

※2 月に1回、四半期に1回、半年に1回の3つのコースを準備。

※3 基本サービス訪問時に、外回りの状況確認と併せて実施。

※4 基本サービス訪問とは別に、ご利用者からの要請の都度実施。

※5 通風・通水サービスのご利用者は「郵便受箱投函物送付サービス」を500円／回で利用可能。

3 募集内容

- ・対 象 者：全国の空き家所有者 100 名程度（先着順）
- ・募 集 期 間：2022 年 10 月 28 日（金）～2023 年 1 月 31 日（火）
- ・応 募 方 法：弊社 Web サイト内の「空き家のみまもりサービス」のページ
(<https://www.post.japanpost.jp/life/akiya/index.html>) から資料請求いた
だいたお客さまに申込書をお送りいたします。
- ・試 行 期 間：2023 年 2 月 1 日（水）～2024 年 1 月 31 日（水）

※ 契約締結前に日本郵便において実施する物件の現況確認の結果、立地や草木の繁茂などで物件への立ち入りや確認が困難、倒壊の恐れがあるなどの場合は、お申し込みをお断りさせていただく場合がございます。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です）

<ご案内時間>

平日 8:00～21:00

土・日・休日 9:00～21:00

※おかけ間違いのないようご注意ください